

特集② 令和7年度 予算

☎ 財政課 30-6107 FAX 22-1398

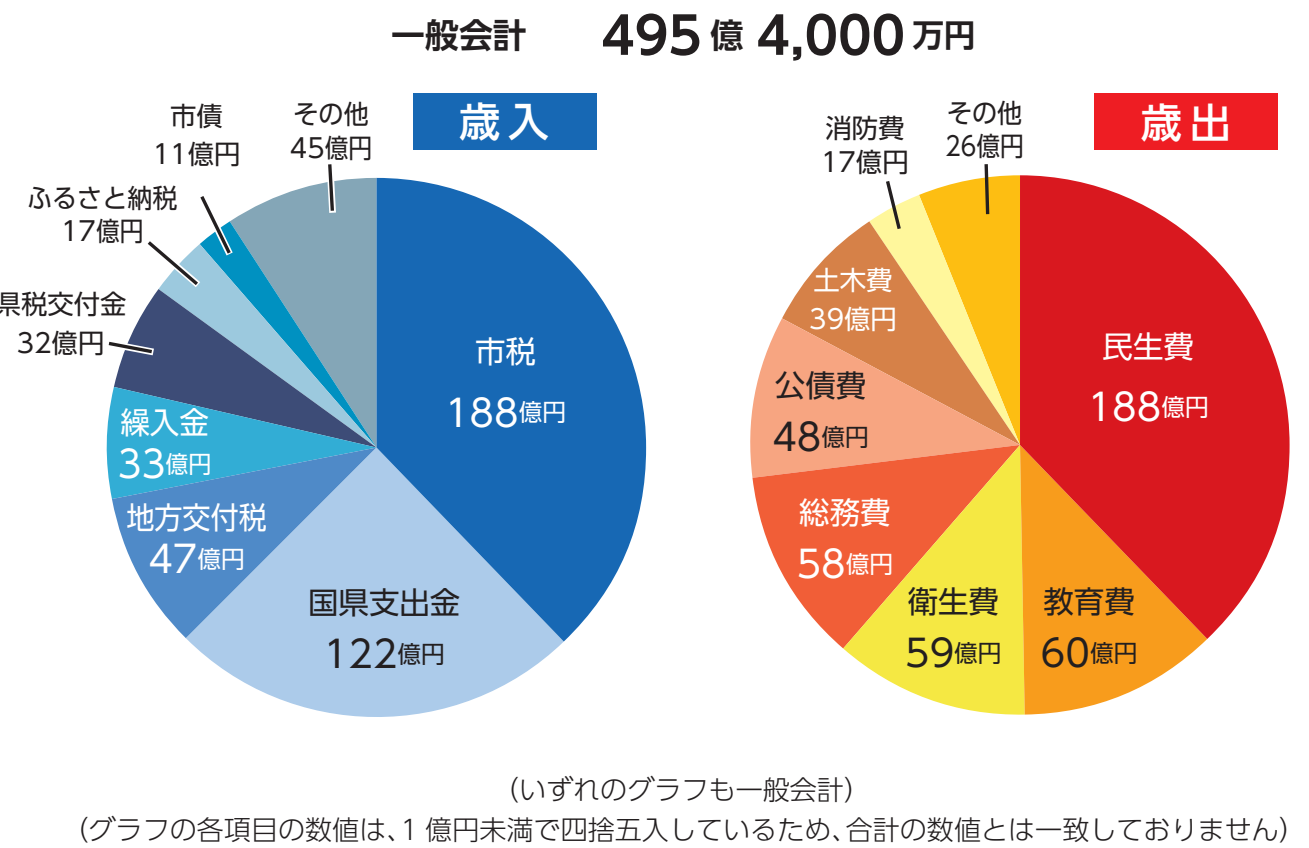
今回の特集では、令和7年度予算についてお知らせします。

当初予算規模については、前年度より約31億円、率にして6.7%の増となります。

歳出については、以前の設備投資に対する「償還金」、インフラ（道路、橋りょうなど）の老朽化に伴う「修繕費」などの固定経費が増加し、厳しい財政状況は続きますが、彦根の未来を見据えて、持続可能なまちづくりに努めます。

※広報ひこね4月号に掲載している令和7年度事業の予算については、2月市議会定例会の議決（3月24日予定）をもって成立します。

予算の内訳



- <用語の解説>
- 市 税 / 彦根市に納められる税金

国県支出金 / 特定の事業に対し、国や県から交付されるお金

地方交付税 / 地方間の格差を調整するために国から配分されるお金

繰 入 金 / 基金などから繰り入れられるお金

県税交付金 / 県が徴収した税から配分されるお金

ふるさと納税 / ふるさと納税による寄附金

市 債 / 国や銀行などから借りのお金

そ の 他 / 諸収入や彦根城の観覧料など
- 民生費 / 福祉や医療の充実

教育費 / 教育・文化の振興

衛生費 / 環境・衛生の向上

総務費 / 市役所の運営

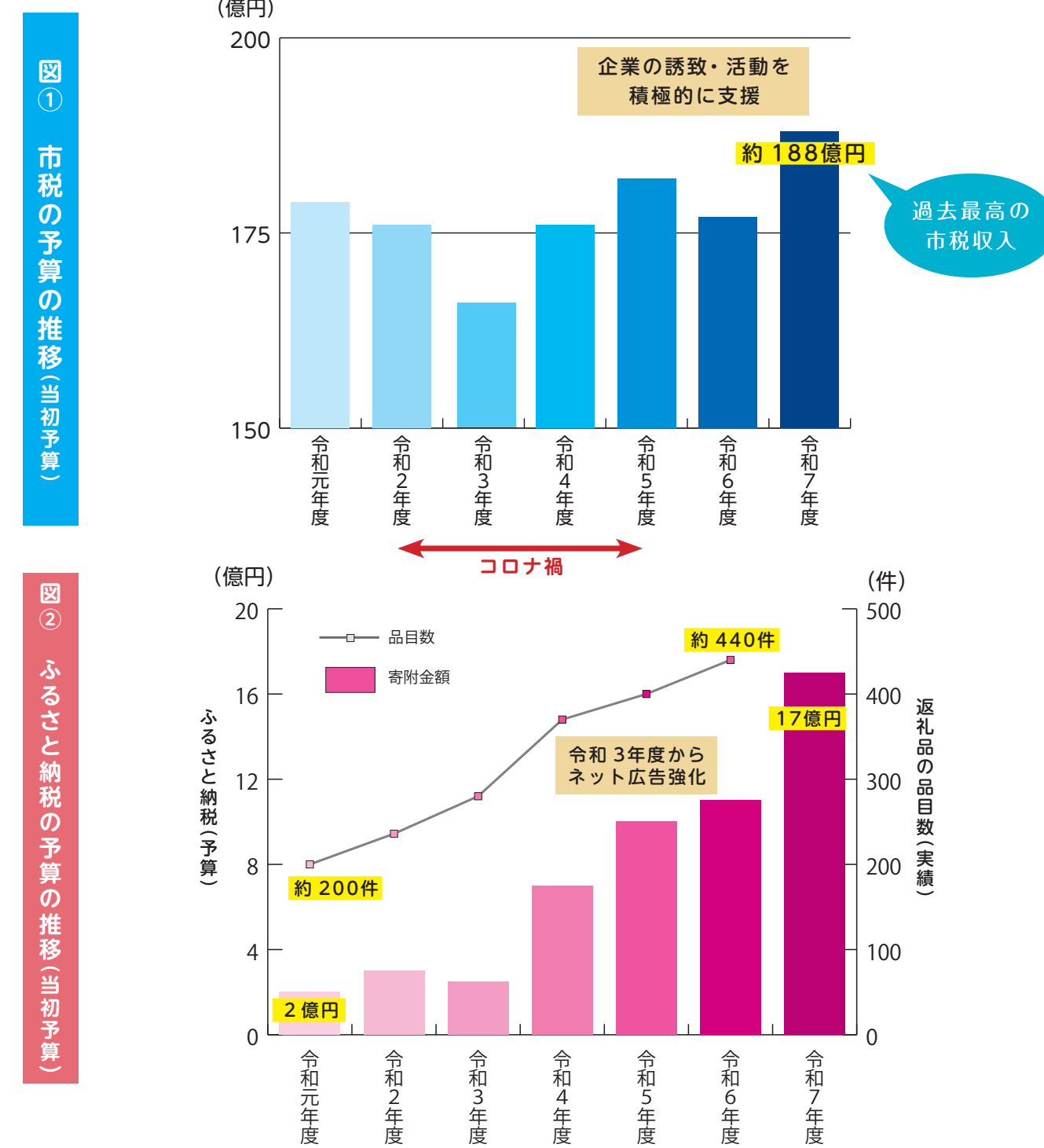
公債費 / 市債の返済

土木費 / 道路や橋りょう、公園の整備

消防費 / 消防の整備

その他 / 産業振興ほか

歳入のうち、市税については、過去最高であった令和5年度決算および令和6年度の状況から、法人税を中心とした増収を見込んでおります（下図①）。また、ふるさと納税の過去最高（下図②）、YouTubeからの収益を見込んでおります。



令和7年度予算編成にあたって

令和7年度一般会計当初予算におきましては、令和6年度に引き続き、「財政の健全化」を第一に、不要不急の事業、優先順位の低いものについてリセットし徹底した見直しを行いました。

一方で、令和7年度は、本市を主会場とした「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」が開催されることから、本大会を成功させることを最優先としつつ、福祉や教育の分野、さらに道路、橋りょうなどの公共財の維持費を根幹として予算編成を行いました。

今後につきましても、非常に苦しい財政状況が見込まれますが、市民サービスの向上に努め、若い世代が出ていかず誇りを持ち、他から移り住みたい都市にするための取組を進めてまいりたいと考えております。そのためにも、徹底した事業の見直しや公共施設の今後のあり方について検討するとともに、自主財源を稼げる体制づくりを推し進め、持続可能な財政運営に向けて取り組んでまいります。